地上デジタル放送 視聴前の準備

【地上デジタル放送 受信環境チェック】

チェックスタート

テレビをケーブルテレビで見ていますか？

見ている →

本機で地上デジタル放送を録画するには、ケーブルテレビ会社が以下の方式に対応している必要があります。
・同一周波数パススルー方式
・周波数変換パススルー方式
詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

↓ 見ていない

すでに、テレビなどで地デジ放送を見ていますか？

見ている →

本機で地上デジタル放送を録画できます。ただし、アンテナケーブルの接続状態などによっては「ブースター」、「分波器」、「分配器」、「混合器」などが必要です。
接続状態について詳しくは、添付マニュアル『準備と設定』をご覧ください。

↓ 見ていない

お住まいは集合住宅ですか？戸建て住宅ですか？

集合住宅 →

集合住宅の管理会社や大家さんなどに、お住まいの環境で地上デジタル放送が受信できるか確認してください。

↓ 戸建て住宅

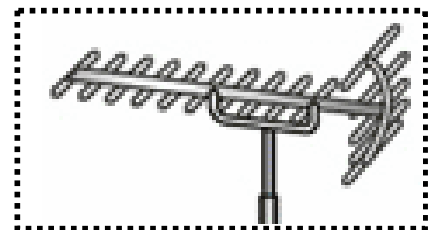
お住まいに、UHF アンテナは立っていますか？

立っていない →

地上デジタル放送に対応した UHF アンテナを立てる必要があります。
詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

↓ 立っている

地上デジタル放送を録画できます。
ただし、新たに UHF アンテナが必要になる場合や、アンテナ方向を変えるなどの調整が必要になる場合があります。
詳しくはお近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

[UHF アンテナの一例]

853-810913-039-A

810913039A

【受信環境の初期設定に関するトラブルシューティング】

テレビの初期設定をおこなっても放送が正しく受信されない場合は、下記をご覧ください。
添付マニュアル『録画･映像･音楽を楽しむ本』の「Q&A」→「録画予約ができないときは」、「番組表の受信がうまくいかない」もあわせてご覧ください。

Q1．地上デジタル放送が映らない、映像が不安定

原　因	対　処
お住まいの地域が、地上デジタル放送の放送エリアに入っていない	**お住まいの地域に地上デジタル放送が未開局の場合には地上デジタル放送が視聴できません。放送エリアについて詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）をご確認ください。なお、放送エリア内でも、地形や建物、放送電波が弱い場合などの理由で視聴できない場合があります。**
地上デジタル放送を受信できるUHFアンテナを設置していない	**地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを設置してください。**
UHFアンテナの向きが違う	**地上デジタル放送の送信塔の方向が、現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。**
テレビ初期設定が正しくおこなわれていない	**添付マニュアル『録画･映像･音楽を楽しむ本』の「ご利用前の準備」→「テレビ録画のための設定をする」をご覧ください。**

Q2．地上デジタル放送で次のような現象になる

●現象<地上デジタル放送>

- LuiStation 初期設定で、地上デジタルのすべてまたは一部のチャンネルが設定されない。
- ブロックノイズが発生したり、受信不安定になったりする場合がある。

原　因	対　処
本機に接続しているアンテナケーブルにBS/CS放送の電波が混合されている	**地上アナログ放送／地上デジタル放送の電波にBS/CS放送の電波が混合されたアンテナケーブルを本機に接続していると、BS/CS放送の電波の影響で上記の現象が発生することがあります。分波器を使って分波してから本機に接続してください。詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。**
ブースターの利得（ゲイン）が適切でない	**アンテナと本機の接続にブースターを使用している場合、その利得の調整が適切でないと電波が強すぎたり弱すぎたりすることがあります。ブースターから出力する各電波のレベルが適切になるように、ブースターへの入力レベルや利得などを調整してください。　詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。**